

➤ 行政区紹介

美咲が丘東行政区 区長 森 研一

平成8年に荻浦12組としてスタートし毎年住民が増え、平成9年に美咲が丘2丁目行政区となり、その後、平成12年南風小学校開校と合せて美咲が丘東行政区が誕生し16年になります。

当初89世帯から現在は、421世帯(平成28年10月)に増え2丁目、3丁目合わせて17隣組で構成されており、区長をトップに役員7名、委員22名、隣組長まで含めると45名で「住民相互の信頼と協調を基本に、親睦・交流を深めよう」と取り組んでいます。

行事は、環境美化活動が年に3回、夏祭り模擬店参加、住民の助け合いの精神に基づく「自主防災訓練」、ふれあい餅つき大会、敬老祝賀会があります。

その中で、ふれあい餅つき大会は住民の同士の交流の場として続けられ、あん餅、きな粉餅、大根おろしで食べるつきたて餅は格別です。豚汁、カキ焼きも用意され住民の楽しみの一つになっていますが、今年は残念ながら雨天で中止になりました。



行政区が誕生以来、年を重ねるごとに高齢者も増え、平成27年には、買い物帰りに、ふれあい通りの長い坂道で「ちょっと休憩」出来るように、手作りベンチを設置しました。見かけたら休憩してください。今後も住民の和を求めて活動していきます。

南風台5丁目行政区 区長 白石 かえで

5年前より5丁目の自治会活動はすべて「防災のため」を目的としてきました。各地の震災から「共助」こそ生き延びるすべと学びました。どうしたら自主防災会を機能させられるのか？5丁目はわずか123世帯。財政も貧弱で、構成世帯の高齢化もかなり進みました。何を優先的に整備するべきか？備蓄や用具の充実も大切ですが、まずはご近所の力です。ご近所力を高めることこそ、いざという時の力になると信じ「ゆるくつながるご近所関係」づくりを徹底してきました。

とにかく財政の許す限り懇親会をする！趣旨説明に賛同いただいて以来、毎年いろいろな懇親会が開催されます。行政区補助の懇親会機会は年に一人最大7回。(全世帯、班、役員、体育行事2回、夏祭ボランティア、敬老会)無理なくできるように、外部調達または外食を推奨し楽しくおしゃべりする食事会を目指します。住民同士の親交を深め、新たな人間関係も生むなど、ご近所の関係強化に貢献しています。



加えて5丁目オリジナルの「世帯票」を班単位でまとめ、班長、正副区長が一年保管し災害に備えます。毎年情報確認作業もします。家族構成、要援護者情報、連絡先、技能など…記入したい部分のみ記入し、任意で提出する方式です。個人情報保護が声高に言われる今日、全世帯が提出して下さるなど自治会全体の防災意識は高いと感じます。

次のステップ「防災会議」も今年度から開始しました。班長会に防災顧問(住民の中の防災スペシャリスト)に加わっていただき、防災について話し合っています。自治会としての動きや準備を考え、整備することを目的としています。私たち5丁目は「最強のご近所づくり」の道のりを楽しんで歩んでいます！

みんなの みなかぜ

～住みたい、住み続けたい街～

第2号<保存版>

平成29年2月1日

南風校区運営委員会

共創プラン推進委員会

➤ 南風なぜなぜ？ ～南風コミュニティセンターの愛称は“ひまわり”～

南風小学校では毎年小学校3年生や地元の有志を中心に、花いっぱい運動(ひまわり植え)を行っています。

平成10年JR美咲が丘駅が開業しました。駅に降り立った人たちを暖かく迎えようと、また、ここで暮らす子供たちが笑顔で明るく素直で、ひまわりの花のように太陽に向かってのびのびと健康に育ってほしいという思いで、地元の有志が駅前を中心とした空き地にひまわりの種をまいたのが花いっぱい運動の始まりです。当時は県道12号前原志摩線(多久交差点から南風台交差点へ通じる道路)沿いに大輪のひまわりが咲きほこっていました。



平成12年4月南風小学校が開校、南風校区が誕生しました。この思いをつなぐべく、「南風を花と緑にあふれる街にする会」が有志31名で結成され、南風小の当時の家宇治校長(現糸島市教育長)とも話し合い、小学3年生の総合学習の一環として、児童もともにひまわり植えをすることになりました。地域の人々と子どもたちのふれあいの場としてとても大事にされてきました。



この活動が認められ、平成18年9月福岡県環境衛生大会において、福岡県衛生連盟会長賞を受賞いたしました。

また、東日本大震災後、毎年地域の人と一緒にしてお手伝いをいただいているJA糸島の方を通じ、福島に約2,500本のひまわりの種を送りました。また、その出来事をきっかけに、KBC九州朝日放送のラジオチャリティに募金をいただいた方へのお礼として、子供たちが育てたひまわりの種を使っていただけ

ようになりました。ひまわり植えは何度か場所を変えながら、現在も続いています。

平成14年4月、糸島市では初となる、公民館および高齢者いこいの家、児童クラブが一体となった南風コミュニティセンターが開設、その愛称を当時街中で見かけられた人権の花でもある「ひまわり」から名付けました。地域の人々の思いが詰まった愛称です。来年の夏も南風校区にひまわりの大輪の花が咲くことを願ってやみません。

➤ 南風校区運営委員会だより ～知ってほしいな 校区運営委員会～

南風校区運営委員会の目的は「南風校区における教育・文化・スポーツ・福祉活動の向上に努めることを通して、南風校区に居住する全ての住民の相互交流と連帯感を育み、安全で快適な住みよい地域づくりを推進する」こととなっています。また、運営委員会は、各行政区の区長(10 名)ならびにそこに居住する住民で組織された以下の各種団体で構成されています(行政区区長含め 35 名 重複あり)

(主要機関・団体 監事以外は理事会メンバー)

- ① 共創プラン推進委員会 ② 体育委員会 ③ 文化委員会 ④ 夏祭り委員会 ⑤ 音楽祭委員会
- ⑥ 防犯委員会(青少年育成指導員含む) ⑦ 校区子供会育成会連絡協議会(校子連)
- ⑧ 人権・同和教育推進協議会(市同協)南風支部 ⑨ 校区社会福祉協議会
- ⑩ 校区シニアクラブ連合会 ⑪ 監事 2 名(前運営委員)

(主要協力関連機関 理事会メンバーには含まれず)

- ① 南風小学校PTA ② 前原中学校PTA ③ 前原西中学校PTA ④ 南風小学校
- ⑤ 南風公民館 ⑥ 社会教育委員 ⑦ 民生児童委員 ⑧ 人権擁護委員 ⑨ 保護司
- ⑩ 防犯指導員 ⑪ 交通安全協会南風支部 ⑫ 消防団前原分団 ⑬ スポーツ少年団

運営委員会会議には、総会と理事会があり、通常の案件については理事会にて審議、調整が行われています。総会は運営委員会の最高決議機関です。

今回は、その中から各委員会の中で唯一、ボランティアグループで運営されている「音楽祭委員会」を紹介いたします。

➤ 委員会紹介 ～音楽祭委員会～

< 南風音楽祭と音楽祭委員会の成り立ち >

初代南風公民館長・江藤道男氏が音楽祭の将来性を考慮し、公民館にグランドピアノを！と切望。沢山の方々の協力を得て設置が実現しました。更に、校区の音楽愛好家や芸術指導者によって、地域の音楽文化の向上や活性化のために「南風音楽祭」が提案され、2003 年度、第1回音楽祭がスタートしました。公民館大研修室のステージやグランドピアノをフルに活用して音楽ホールへと変身させ、校区内からの出演者のみならずプロのミュージシャンも迎えてクオリティの高い音楽祭が催されました。また、演奏の後には、校区民手作りのお菓子を頂きながらプロの演奏家を囲んでの茶話会を開催。南風校区ならではのアットホームな交流会は大好評を博しました。

この成功を受けて、音楽祭は校区民が心待ちにする恒例行事となり、ボランティアの皆さんの努力によって毎年、様々なプロの演奏家を迎えることができました。(リスト参照↓)記念すべき 10 回目の音楽祭を終えた後、校区への貢献が認められ、正式に「音楽祭委員会」が設置されました。

これからも校区の皆さんがますます音楽に親しみ、芸術を介して交流を深める場として「南風音楽祭」を活用してもらうために、音楽祭委員会の更なる活躍にご期待ください！

< ゲストリスト >

- 2004 年度：大迫勇輝(アルトサックス) 2005 年度：平野真敏(ヴィオラ・アルタ)
- 2006 年度：赤崎郁洋(ギター) 2007 年度：関原弘二(チェロ)・牧野由美(ソプラノ)・赤崎雅子(ピアノ)
- 2008 年度：榊孝仁(ドラム) 2009 年度：古田茂稔(ヴァイオリン)
- 2010 年度：Legend(オペラユニット) 2011 年度：いわつなおこ(アコーディオン)・池田慎司(ギター)

- 2012 年度：天満敦子(ヴァイオリン) 2013 年度：中野義久(ギター)・澄川孝子(ソプラノ)
- 2014 年度：安武玄晃(サックス)・栗原繭里(ピアノ) 2015 年度：横山浩平(バリトン)・古賀千恵(ピアノ)
- 2016 年度：Art Musica 田中美江(ピアノ)・小野弥生(ソプラノ)・保坂真紀(絵)

< Making of 南風音楽祭 >



♪準備委員会・実行会議など 6～7 回の会議を以って本番に臨みます(左はポスター・チラシの作成風景)

♪第 3 部「ティーパーティー」のためのお菓子作り
すべて地域のボランティアスタッフの手作りで、本番前日から公民館調理室で作ります



♪ピアノの調律
本番前日、ピアノの調律師さんが音楽祭の成功のために一音一音丁寧に調整して下さいます



♪会場セッティングとリハーサル



♪本番！



募集しています！

第一部の出演アーティストは勿論、カメラ・ビデオの撮影、司会進行、お菓子作り等、お手伝い下さる方を募集しています！次回の音楽祭は 2017 年 10 月の予定です

♪ 委員長よりひと言 ♪

音楽祭スタッフ・地域のボランティアスタッフで企画・運営を行っています。公民館、また各行政区区長様にもご協力をいただき、感謝申し上げます。地域の皆様の笑顔が私達の最大の喜びです。ひとりでも多くの方々のご来場を心よりお待ちしております。

南風音楽祭委員会委員長 赤崎雅子